徳島県立しらさぎ中学校
～全国初 県立夜間中学での学び～

徳島県立しらさぎ中学校
教頭 **齋藤 大輔** さん

徳島県立しらさぎ中学校は、全国初の県立夜間中学として、令和3年4月に開校し、徳島県立中央高等学校の敷地内（徳島市北矢三町）に設置され、今年度で5年目を迎えています。

1 夜間中学とは

「夜間中学」とは、義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方だけでなく、不登校などさまざまな事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方、母国または日本で義務教育を修了していない外国籍の方や日本の教育を受けたいと希望する方などの、義務教育を受ける機会を実質的に保障するためのさまざまな役割が期待されている学校です。令和7年4月現在で「夜間中学」は全国に64校設置されています。

2 しらさぎ中学校の概要

令和7年度しらさぎ中学校には、10代から70代までの24人の生徒が在籍しています。さまざまな理由で学び直しを希望された生徒や外国籍（8カ国）の生徒たちです。

しらさぎ中学校の一日の授業は、1コマ（40分）の4時間で行い、始まりは17時45分で終わりは21時5分です。月曜から金曜まで週5日授業を行い、公立の中学校と同じように、国語などの教科等の学習を中心に行っています。公立中学校であるため、授業料は無料で、教科書は無償で提供されます。また、教材費等で本校では、今年度「年間1万2千円」を集金しています。給食はありません。

【一日の日課表】

▶ 学　活	17:45	～ 17:55
▶ 1校時	17:55	～ 18:35
▶ 2校時	18:40	～ 19:20
▶ 3校時	19:30	～ 20:10
▶ 4校時	20:15	～ 20:55
▶ 学　活	20:55	～ 21:05

3 コース選択制・授業について

授業は、学年に関係なく、主に教科を中心に学ぶ「チャレンジコース」と主に日本語を中心に学ぶ「ベーシックコース」の2つのコース制で行っています。「チャレンジコース」は1～3、「ベーシックコース」は1、2の合計5コースに分かれており、生徒の希望を担任と相談をしながら一人一人にあったコースの選択をして授業を行っています。「ベーシックコース」の「ベーシック1」では週10コマ、「ベーシック2」では週8コマ、日本語の授業を行っています。

保健体育・美術・音楽等は、全校生徒が一緒に授業を受け、年齢や国籍に関係なく、交流をしています。

総合的な学習の時間「しらさぎタイム」や特別活動では、七夕祭り、書き初めなど、日本の文化を学ぶ機会を多く設けています。また、校外学習として、阿波踊り会館での阿波踊り体験や遍路体験、藍染め体験、大谷焼体験など、徳島ならではの学習も行っています。どの体験学習も徳島の良さを実感でき、生徒たちにも好評のようです。

県内の高等学校との交流学習も行っており、例年徳島県立阿南光高等学校から先生方や生徒さんたちが来校し、防災ライト製作を教えてくれています。このように、本校ではさまざまな体験を通して学びを得ています。

4 生徒たちの学び

本校の生徒たちは、さまざまな理由で学び直しを希望し、入学しています。仕事をしている生徒も多く、夕方まで仕事をして、仕事が終わってから登校し、授業を受けています。どの生徒も知ること、学ぶことの楽しさや喜びを感じながら毎日熱心に授業に取り組んでいます。

また、外国籍の生徒も多く、日本語の授業で学んだことを普段の会話の中にもいかし、他の生徒とのコミュニケーションを図っています。

毎日が国際交流の場でもあり、みんな笑顔で楽しく学校生活を送っています。

5 本校の入学資格

本校の入学資格は、義務教育年齢を超えている人で、義務教育の学校（小学校・中学校など）を卒業していない人、または、不登校等の理由で十分に学ぶことができなかったまま卒業した人、そして、徳島県に住んでいるか、働いている人というのが要件となり、国籍は問いません。また、原則、高校（通信制を含む）、大学に在学中の人は入学できません。

多くの皆さんと一緒に学ぶ機会のために「しらさぎ中学校」を知っていただければと思います。

※本校の校歌は、アンジェラ・アキさんに作詞・作曲をしていただいています。

2次元コードから本校のホームページをご覧になってください。

入学等、本校への問い合わせ
☎088－677－4555

問い合わせ 人権・男女共同参画課
☎22－3094